

平成28年度活動報告

本年度は、平成28年11月にハウスの屋根の修理が完了し、念願だった雨漏りから解除されました。雨漏りが止まったことで堆肥の発酵状態がよくなり、スタッフの作業効率も格段と向上しています。

安定した経営継続のメドをたてるべき重要な年として、下記の事業を実施しました。また、金子財団より支援を受け、下記の1と4の活動を重点的に実施しました。

1 小学生への環境教育

- ・伊万里・立花・大坪・二里小学校の3・4年生（約300名）に対して、佐賀大学農学部の染谷教授の協力を受け、環境教育を実施しました。

2 食品関連事業所及び生ごみステーションの会員増強

本年度は、3事業所の増・1事業所の減となりました。
ステーションは、増設には至りませんでした。

3 農産物直売所「風道」の生産農家の拡大と堆肥の販売増

- ・農家会員の募集を実施しましたが、思うような拡大に至りませんでした。
- ・堆肥の方は、品質向上により販売先が佐世保、武雄、有田、多久、佐賀等にも広がるなど知名度も高まっています。

4 菜の花プロジェクト活動の推進

- ・いまり菜の花の会との協働で「環境杯グランドゴルフ大会」、市内全保育園への菜の花苗と堆肥の配布、保育園児による菜の花図画展、佐賀県菜の花栽培経験交流会等を開催し、菜の花の普及啓発活動を実施しました。
- ・はちがめプランの運営委員と風道の会員さんとで、今岳国営開発の5アールの農地に菜の花を栽培し、菜種60kgの収穫がありました。
- ・大里保育園と地元老人会が協力して菜の花栽培のモデル事業を行ない、園児には食育を、高齢者には生き甲斐作りに寄与するなど地域内の世代間交流の活性化を図りました。

5 国際協力への貢献

JICA紹介によるスリランカ、エジプト、ミャンマー等海外から3団体30名の視察研修を受け入れました。

6 伊万里市との協働事業

環境課や企画政策課との話し合いを継続しています。